

## 2018年度 日本マスターズ水泳短水路大会 広島会場 ご案内

この度は日本マスターズ水泳短水路大会広島会場へのご参加ありがとうございます。（参加者 100チーム・494名）大会がスポーツ交流のよき場となるようスタッフ一同、心よりお待ち申しあげております。大会の詳細について、各チーム責任者より参加選手にご連絡いただきますようお願いいたします。

### 1. 会場

広島県立総合体育館（広島グリーンアリーナ）地下1階フィットネスプラザ プール（公認25m×7レーン）  
広島市中区基町4-1

### 2. 日程 平成30年4月30日（月 振休）

7：30 開門 チーム受付  
～9：05 ウォーミングアップ（8:30～9:00 公式スタート練習）  
8：40 チームリーダーミーティング  
9：10 開始式  
9：20 競技開始  
（No15. 4x50mメドレーリレー終了後に約60分 昼休憩）  
16：30頃 終了予定

### 3. チーム受付について

ご来場の際、チーム代表者は選手控え室（会議室）入口の受付にチーム受付票を提出し、参加章・予約プログラムなどをお受け取りください。

### 4. チームリーダーミーティングについて

8時40分よりプール入口ロビーで行います。代表者1名、必ずご出席ください。競技上の注意事項、変更事項などを連絡します。

### 5. リレーオーダーの変更について

リレーオーダーを変更される場合は、当日朝9時までにリレーオーダー変更用紙にすべての事項を記入のうえ、インフォメーションデスク（プール更衣室入口）に提出してください。なお、変更の受付は1度のみで、年齢区分の変更はできません。

### 6. IDカードについて

- ・ 同封のIDカードは招集の際、選手確認のため必要ですので必ずご本人がお持ちください。IDカードを持っていないと出場できません。レース後は、お持ち帰りください。
- ・ 表面の誓約書に署名、裏面に緊急時の連絡先を必ず記入してください。本人の署名がない場合は無効です。
- ・ 大会当日、IDカードを紛失または忘れた場合、インフォメーションデスクで再発行を行ってください。なお、再発行料500円が必要です。

### 7. 表彰について

- ・ マスターズ世界・日本記録を突破、樹立された選手には、レース後、プールサイドで世界記録突破証、日本新記録樹立証を授与します。
- ・ 各種目年齢区分3位までに入賞された選手・リレーチームには、メダルを授与します。正式記録発表後、入賞者は選手控え室入口の表彰所で必ずご本人がIDカードまたは登録カードを提示しメダルをお受け取りください。チーム代表者、代理の方にはお渡しできません。
- ・ 正式記録記載の公認記録証を競技後、全員に表彰所でお渡ししますので必ずお持ち帰りください。

### 8. 選手控え室について

体育館地下1階フィットネスプラザ入口向い側の中会議室および2階の小アリーナをご使用ください。小アリーナ更衣室のロッカー・シャワーも利用できます。2階へはエレベーターをご利用ください。なお、体育館内ロビー・通路にシートを敷くことは防災上禁止されていますのでご遠慮ください。

### 9. 健康管理について

- ・ 健康管理は本人の責任とし、体調に十分留意してください。
- ・ 各チームの責任者は、選手の健康状態、大会前の練習状況を確認してください。

- ・ 大会医務委員より出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。
  - ・ 会場における傷害事故等については、応急処置のみといたします。救護所は、プールサイド中央にあります。
10. 大会当日緊急時の連絡先について
- チーム責任者は、選手に緊急を要することがあった場合の連絡先をご確認ください。
- ・ 責任者が会場へ同行される場合は、出場選手の緊急時連絡先を把握しておいてください。
  - ・ 責任者が会場へ同行しない場合は、大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるように準備しておいてください。
- なお、申込書およびIDカードに記入された大会当日緊急時の連絡先は、事故・怪我の発生など万が一の際に使用します。これらの目的以外で使用することはありません。
11. 大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止となった場合、参加章・予約プログラムは、お渡ししますが、エントリー料は返金できません。
12. 個人情報および肖像の取り扱いについて
- (1) 個人情報
- ・ プログラムやランキング作成を含む競技会運営に使用します。
  - ・ 競技結果として本協会のホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。
- (2) 肖像
- ・ 大会報告としてホームページ・マスターズニュース等の媒体に使用します。
  - ・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
  - ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は本協会に帰属します。
13. ビデオ・カメラ・携帯電話等での撮影について
- プール内で撮影される場合は、インフォメーションデスクに撮影許可申請書を提出してください。本大会において、参加選手または関係者が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公の場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けてください。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。
14. その他・お願い
- ・ サブプールはありません。競技開始前と休憩中にアップしてください。
  - ・ 水温 28度位 水深 2~2.3m ご留意ください。
  - ・ プールサイドは土足禁止、選手は素足でお願いします。
  - ・ プール以外の施設は一般利用されていますので使用マナーを守り、体育館ロビーを水着や裸足で通行しないで下さい。（更衣室から出る時は着衣・履物）
  - ・ プールサイド、プールロビーの場所取りはご遠慮ください。
  - ・ プール隣接のトレーニングルームへは立ち入らないでください。
  - ・ 貴重品は各チーム、各自で管理して下さい。
  - ・ 更衣室ロッカーの鍵を間違えて持ち帰った場合は、すみやかにお返しく下さい。
  - ・ 表彰所横通路で、大会記念品・2017年度50傑ランキング・プログラム等を販売します。
  - ・ 日本水泳トレーニング会議によるドライランドトレーニング実技指導を小アリーナ内で行いますのでご参加下さい。（無料）
  - ・ 前日（4/29）のプール利用について
    - 12：00～17：00 一般個人利用（コース制限有り）： 有料（620円）
    - 17：00～19：00 大会参加選手専用 全コース利用可： 無料
  - ・ ゴミは各自でお持ち帰りください。
  - ・ 体育館内は禁煙です。

問い合わせ先 ヒロシマスイミングクラブ事務局  
Tel & Fax 082-273-2138 E-mail hswimc@ybb.ne.jp

2018 年度 日本マスターズ水泳短水路大会 広島会場  
競技について 連絡事項

2018 年（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。競技規則をよくご理解のうえ、出場してください。

1. （一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（抜粋、MSW：日本マスターズ水泳協会競泳競技規則）

(1) 出発について（背泳ぎを除く）

- a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(MSW4.1)
- b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(MSW4.1)
- c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁につける。(MSW4.1)

(2) 背泳ぎ競技規則（第6条5項）の解釈について

折返しを行っている間に、泳者の体の一部が自レーンの壁に触れなければならない。折返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は折返しを始めるために、速やかに一連の動作として、片腕あるいは同時の両腕のかきを使用することができる。足が壁から離れたときには、あおむけの姿勢に戻っていなければならない。(MSW6.4)

【解釈】「折返しの動作中」の開始から終了までの解釈は、ターンの方法に関わらず姿勢を逸脱した時に開始し、足が壁から離れた時には終了する。

2. 競技方法

- (1) 男女別（混合リレーを除く）および原則として、年齢区別に高年齢から低年齢へ、タイムの遅い組から速い組への順に行います。
- (2) 組み分けされている種目で棄権者が多数出た場合、前後の組と合同で競技を行う場合があります。
- (3) リレーについて
  - ・ 4×50m リレーの第1泳者の記録は新記録に申請することができるので、挑戦する選手は必ず申告してください。
  - ・ 提出したオーダーどおりに泳がなかったリレーチームは失格となります。

3. スタートについて

スタート台はターン側にはありませんので、4×25m リレーの第2・4泳者はプールデッキからのスタートになります。

4. プールの上がり方

- ・ 個人種目の場合、ゴールした選手は、まだ泳いでいる選手のレーンを横切らないようにプールサイド横から退水してください。（自分のレーンからも可能） また、競技役員の指示があった場合は指示に従い、他の選手の妨げにならないように注意してプールから上がってください。
- ・ リレー種目の場合、第1-3泳者はゴールタッチ後、競技役員の指示に従い、他の選手の妨げにならないよう、またタッチ板に触れないように注意してプールから上がってください。

## 5. 招集について

- ・ 招集所はターン側プールサイドです。自分が出場する6～8レース前までにIDカードを持って招集所にお集まりください。IDカードを提示し選手確認を受けてください。招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場できません。
- ・ リレー種目は、4名揃って受け付けてください。
- ・ 競技時間はあくまで予定で、競技の進行状況により前後します。選手控え室が離れているので遅れないようご注意ください。

## 6. 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は事前に申告が必要です。大会申込の際に申告書を提出していない方は、出場種目1時間前までに「出場申告用紙」に必要事項を記入のうえ、プール入口のインフォメーションデスクへ提出してください。

### ① テープ等をされる方

競技規則上、テープ等は認められません。やむをえず使用の承認を受ける必要がある方は、使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません）

### ② 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

### ③ 出場に介助が必要な方

チームから介助者を帯同してください。介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）  
ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。

### ④ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。また、世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。

### ⑤ 世界記録に挑戦される方およびチーム

「世界記録申請用紙」にて申告してください。

リレー種目の第1泳者として挑戦される方も必ず申告してください。

## 7. 異議申し立て

異議申し立て（抗議書の提出）は、チームの責任者が行ってください。

競技開始前にわかった事柄についてはその競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のある場合は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料5,000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で裁定します。抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。なお、チーム等により撮影された映像を裁定に使用することは出来かねますのでご理解の程お願いします。

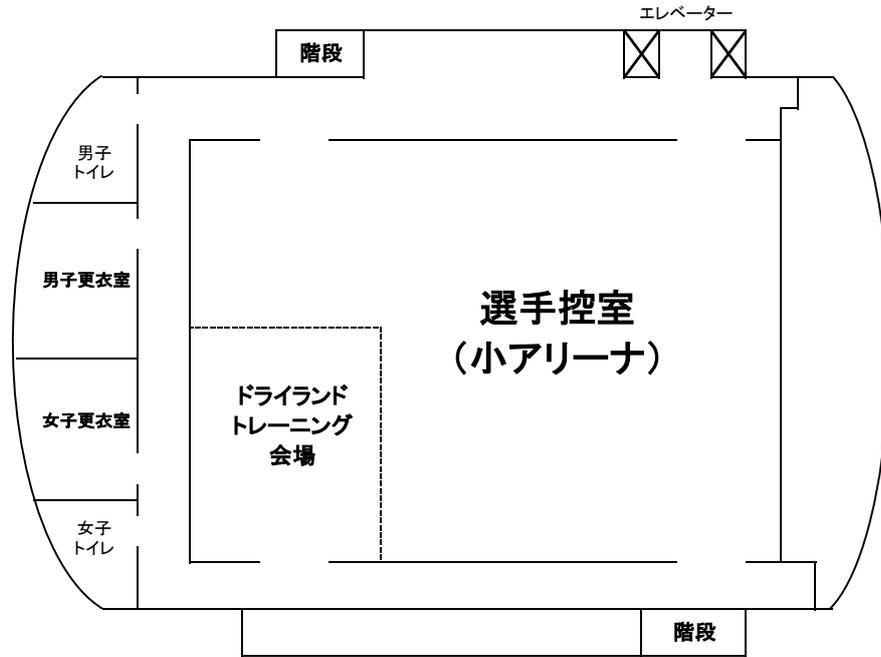
その他、違反内容の問合せについては選手本人からでも可能です。指定用紙に記入のうえ、インフォメーションデスクにお申し出ください。

2018年度 日本マスタース水泳短水路大会 広島会場 競技予定時間

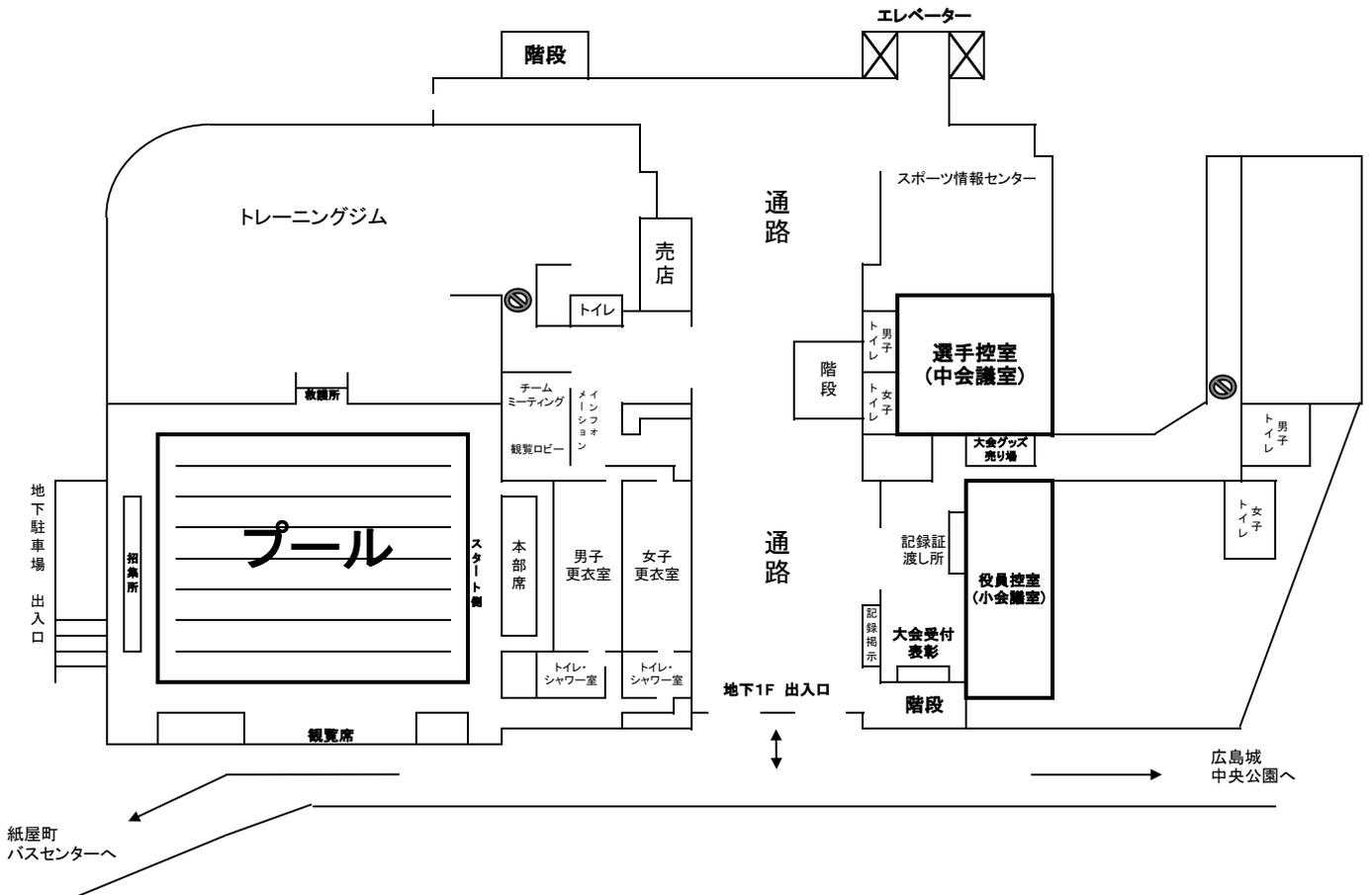
9:20	No 1.	女子	200m	自由形	(組数3)
9:34	2.	男子	200m	自由形	(4)
9:49	3.	女子	200m	個人メドレー	(3)
10:04	4.	男子	200m	個人メドレー	(4)
10:21	5.	混合	4x25m	メドレーリレー	(3)
10:29	6.	女子	50m	背泳ぎ	(4)
10:37	7.	男子	50m	背泳ぎ	(4)
10:45	8.	女子	50m	平泳ぎ	(4)
10:53	9.	男子	50m	平泳ぎ	(8)
11:08	10.	女子	50m	バタフライ	(3)
11:14	11.	男子	50m	バタフライ	(5)
11:22	12.	女子	50m	自由形	(7)
11:35	13.	男子	50m	自由形	(13)
11:56	14.	女子	4x50m	メドレーリレー	(1)
12:01	15.	男子	4x50m	メドレーリレー	(2)
昼 休 憩 (約60分・ウォーミングアップ・タッチ板移動)					
13:10	16.	女子	25m	背泳ぎ	(4)
13:15	17.	男子	25m	背泳ぎ	(4)
13:21	18.	女子	25m	平泳ぎ	(2)
13:24	19.	男子	25m	平泳ぎ	(6)
13:33	20.	女子	25m	バタフライ	(4)
13:38	21.	男子	25m	バタフライ	(6)
13:47	22.	女子	25m	自由形	(6)
13:55	23.	男子	25m	自由形	(10)
休 憩 (約27分 タッチ板移動・ウォーミングアップ)					
14:35	24.	混合	4x25m	フリーリレー	(3)
14:44	25.	女子	100m	背泳ぎ	(2)
14:50	26.	男子	100m	背泳ぎ	(3)
14:59	27.	女子	100m	平泳ぎ	(2)
15:05	28.	男子	100m	平泳ぎ	(4)
15:16	29.	女子	100m	バタフライ	(1)
15:20	30.	男子	100m	バタフライ	(3)
15:28	31.	女子	100m	自由形	(3)
15:37	32.	男子	100m	自由形	(7)
15:54	33.	女子	100m	個人メドレー	(3)
16:04	34.	男子	100m	個人メドレー	(4)
16:15	35.	女子	4x50m	フリーリレー	(1)
16:19	36.	男子	4x50m	フリーリレー	(3)
16:29	競技終了予定				

# 会場見取り図

体育館 2階 2階へはエレベーターをご利用ください



# 体育館 地下1階



# 日本水泳トレーナー会議による

**\*ドライランドトレーニング実技指導\***

**\*エコーを用いた肩チェック\***

**\*個別コンディショニング\***

日本マスターズ水泳短水路大会（広島会場）出場選手のために、マスターズニュースの連載や「生涯現役マスターズスイマーのためのドライランドトレーニング」のDVD制作に携わっていただいた日本水泳トレーナー会議の先生方がコンディショニングブースを開設します！

## 講師

浦辺幸夫先生、岡崎光恭先生、金田和輝先生、鈴木雄太先生、藤井 大先生

日本水泳連盟医事委員会の連携組織で、オリンピックや世界水泳、アジア大会など様々な日本代表チームのサポートをしている日本水泳トレーナー会議という組織に所属しているトレーナーの先生方です。

いわば、水泳選手のコンディショニングを知り尽くしているスペシャリストです。

## 日時

2018/4/30	午前の部	午後の部
ドライランドトレーニング	10:40~11:20	15:10~15:50
エコーを用いた肩チェック	9:30~10:30、11:30~12:30、14:00~15:00	
個別コンディショニング	9:00~12:00	13:00~16:00

※1回約40分

※1人約10分

※1人約30分

※ドライランドトレーニング実施中は個別コンディショニングを行わない可能性があります

## 場所

2階小アリーナ（選手控室内の更衣室側のスペース）

## 内容

医療系国家資格（理学療法士、柔道整復師、鍼灸師など）を有する指導陣です。

ドライランドトレーニング：競技力向上、障害予防のための「身体づくり」をお教えします。

ウォーミングアップとしてご利用いただいても効果的です！

エコーを用いた肩チェック：肩のインナーマッスルの状態を超音波画像診断機器（エコー）

を用いてチェックし、痛みの要因の分析や肩の傷害予防の運動をお教えします。

個別コンディショニング：個別の問題点や気になる部分に対してマッサージやストレッチ、エクササイズなどを行います。

## 参加費

無料

## 持ち物

Tシャツ・トレーニングウェアなどを着用の上、タオルをご持参してご参加ください。

## 申込方法

大会当日、2階小アリーナ内のトレーナーブースへお越しください。

※ 予約が必要です。予約受付は当日8:45~行います。

予約表がありますので、そちらへお名前を記載してください。

競技時間・施術時間等により、ご希望の時間にコンディショニング等を受けられない場合もありますので、ご了承ください。

## その他

簡易カルテを記載いただき、その情報を管理・運用させていただく場合がありますので、ご協力ください。